



# 成田市消防本部からのお知らせ

## 高機能型の住警器に交換をお勧め！

最新の機能を備えた住宅用火災警報器が増えています。

- ・連動型 火災が発生した部屋以外でも警報で火災を知らせます。
- ・複合型 都市ガスや一酸化炭素（CO）を検知することができます。
- ・補助警報装置 光や振動で火災発生を知らせます。
- ・スマホ連動型 登録されたスマートフォンに発報を知らせます。



## より早く火災発生を知ることができます

## 火の取り扱いには注意しましょう！

バーベキューや花火など火を使ったレジャー機会が増えます。着火剤の「継ぎ足し」や、着火剤に「消毒用アルコール」を使用することは火災の危険性が高まるのでご注意ください！

楽しいレジャーには、正しい火の取り扱いを！



### お問い合わせ先

お近くの消防署または成田市消防本部予防課まで

: 0476-20-1591 (午前8時30分~午後5時15分)

土日・祝日・年末年始を除く、月曜日~金曜日

裏面におしらせの続きがあります。



# 成田市消防本部からのお知らせ

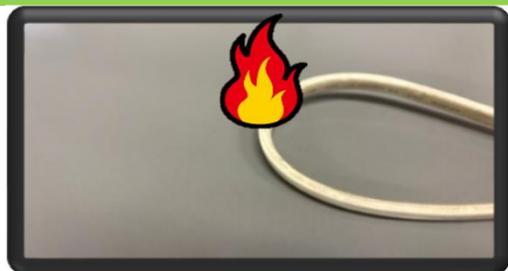


## 電気火災にご注意を！！



### ～ コンセントプラグ・コード類による出火 ～

#### 折れ曲がりによる出火



コードを強く折り曲げ使用していると、内部配線が断線し、発熱して出火する場合があります。

#### トラッキング現象による出火



プラグを長期間差し込んだままにすると、埃や湿気により、出火する場合があります。

#### 家具等の踏みつけによる出火



コードを踏みつけている場合も折り曲げと同じように、発熱して出火する場合があります。

#### コードの束ねによる出火



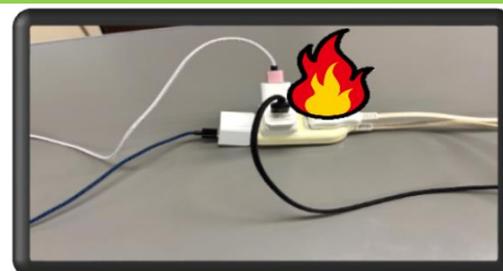
コードを束ねたり、巻き付けた状態で使用すると、発熱して出火する場合があります。

#### 差し込み不良による出火



プラグの差し込みが不完全であると、プラグが発熱して出火する場合があります。

#### たこ足配線による出火



延長コードやタップにたこ足配線をする、発熱し出火する場合があります。

#### 【電気火災予防のポイント】

- ・日頃からコンセントプラグの差し込み口などに埃やゴミがたまっていないかを確認し、定期的に清掃をしましょう。また、使用する時はプラグをしっかりと差し込みましょう。
- ・コードは強く折り曲げたり、束ねたり、家具等で踏みつけをしないようにしましょう。
- ・タップはたこ足配線をしない。また、使用時は定格電流を超えないようにしましょう。
- ・経年劣化しているコードやタップは使用しない。



### お問い合わせ先

お近くの消防署または成田市消防本部予防課まで

：0476-20-1591（午前8時30分～午後5時15分）

土日・祝日・年末年始を除く、月曜日～金曜日